

令和6年度事業報告書

I 調査研究事業

外部有識者として、小林嶺道氏（東京理科大学名誉教授）と協議のうえ、公益財団法人都市化研究公室に対し、国民生活白書から見た日本社会の変貌の調査研究について助成した。

II 普及事業

前年度事業の成果として、金沢学院大学の報告書冊子「生成A I 変える社会と教育」を関係機関に配布したほか、インターネットにより公開、普及を図った。

また、上記大学は、令和6年9月に一般市民向けに開催されたシンポジウム「A I 技術による変化が加速する時代に求められる人物像」において本調査研究の成果を報告するとともにパネルディスカッションではこれからの時代に求められる人物像などについての論議を行った。

Ⅲ. 会議に関する事項

次のとおり理事会及び評議員会を開催した。

1、理事会

第28回 理事会（令和6年9月17日開催）

「議案」

- 1、 令和5年度事業報告について
- 2、 令和5年度正味財産増減計算書・貸借対照表・同付属明細書について
- 3、 令和5年度公益目的支出計画実施報告書について

第29回 理事会（令和7年7月10日開催）

「議案」

- 1、 令和6年度業務執行状況について
- 2、 令和7年度事業計画及び同収支予算について
- 3、 基本財産等の管理運用について

2、評議員会

第23回 評議員会（令和6年10月15日開催）

「議案」

- 1、 令和5年度事業報告について
- 2、 令和5年度正味財産増減計算書・貸借対照表・同付属明細書について
- 3、 令和5年度公益目的支出計画実施報告書について

第24回 評議員会（令和7年7月10日開催）

「議案」

- 1、 令和6年度業務執行状況について
- 2、 令和7年度事業計画及び同収支予算について
- 3、 基本財産等の管理運用について

IV 監査に関する事項

令和7年8月28日、令和6年度の業務執行、財産及び損益の状況等並びに公益目的支出計画実施報告書について監事による監査を受け、適正にして相違ないと認められた。

（注）業務報告の内容を補足する重要な事項はないので付属明細書は作成しない。